

視聴覚いしかわ

Vol.20

発行／石川県視聴覚教育協議会
編集／石川県立生涯学習センター学習情報グループ
発行人／会長 山越 善耀

令和6年3月22日発行

金沢市石引4丁目17-1 石川県本多の森庁舎 石川県立生涯学習センター内 TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585

ICT時代の著作権

一般社団法人 日本音楽著作権協会（JASRAC）北陸支部長 **高橋 雅光**

はじめに JASRACは、国内の作詞者、作曲者、音楽出版社などの権利者から著作権の管理委託を受けて、音楽を使いたい方へ許諾し、お支払いいただいた使用料を権利者の方々に分配している組織です。スマートフォンやタブレットなどの普及により、音楽を用いたコンテンツを誰でも簡単に公開できるようになりました。本日は、映像の配信を企画する際に、参考にしていただきたい著作権のお話をします。詳しくは、JASRACのホームページもご参照ください。

楽曲の権利関係の確認 JASRACのホームページにある作品データベース「J-WID」で曲のタイトルなどから検索し、JASRACの管理楽曲かそうでないかを確認することができます。著作権消滅の場合は手続き不要ですが、JASRAC以外の別の著作権管理事業者へ手続きが必要な場合もあります。

他者の音源の利用（著作隣接権の許諾） 作詞者・作曲者の権利が著作権ですが、演奏したり歌ったりする実演家や、それをCDとして販売しているレコード会社の権利を著作隣接権といいます。著作隣接権はJASRACで管理をしていないため、市販のCDを使って音源を作りたいという時は、まず、レコード会社へ連絡していただいて、著作隣接権の手続きを取っていただくこととなります。

編曲や訳詞を作った利用 著作権には、「著作人権格」
と財産権としての著作権の2つの面があります。JASRACは財産権としての著作権を管理しております。作品をこういう場面で使わないでほしい、アレンジしないでほしいというような「著作人権格」に関わる権利は、譲渡できない権利として引き続き著作者の方が持っています。編曲したり、訳詞を作ったり、長い曲をカットして使いたいという場合は、著作者に問い合わせていただくこととなります。

複製の手続き 以降はJASRACの管理楽曲をご利用いただく場合の手続きについてご案内します。映像を配信する時であっても、サーバーにデータを複製する利用に対しては、複製の手続きが必要になります。商品・サービスの紹介動画やCM配信の場合は、音楽出版社の方が「いくら」と言った値段をJASRACに支払っていただく手続きになります。これを「指し値」といいます。

広告や宣伝を目的としない時——CM・PR映像でない場合は、①今やっている動画を今みんな同じタイミングで見ると同時に同時中継ストリーム、いわゆる「生配信」は、複製されていないという考え方になるので手続きは不要です。②ダウンロードさせて利用する場合は、内国曲でも外国曲でも複製の手続きが必要で、外国曲の場合は「指し値」になります。③ストリーム——「生配信」でなくネット環境がつながった状態でダウンロードさせずに視聴する場合と、ダウンロー

ドに期限のある場合の一部では、内国曲は手続き不要で、外国曲の場合は、「指し値」となります。

演奏会の手続き 有観客のコンサートをネットで配信する場合、まず、コンサートそのものについて、①非営利②入場料なし③無報酬、の場合以外は、演奏会の手続きが必要です。

商用配信 自作サイトで商用配信する——YouTubeなどではなく、自分でサイトを作って配信する時の使用料についてです。現状は、①ダウンロード配信の場合は、音楽を主としたものは、月間の収入に対して3.2%を使用料としていただきます。対して、一般娯楽（映画・ドラマなど）は2.0%となります。②ストリーム——その場で通信を伴って接続している間しか見られないという通信形態（ダウンロード無し）の場合は、音楽は2.1%。一般娯楽は1.5%ということで、ダウンロードより低くなります。ただ、これら商用配信については月額最低使用料として5,000円の下限設定があります。

非商用配信 収入を得ていない自作サイトで音楽を使う時の使用料についてです。ダウンロード配信では、例えば、教育機関の場合は、1曲月額300円、年額2,400円、2曲で月額600円、年額4,800円、10曲までだと月額2,000円、年額20,000円といった規模感となります。地方自治体や非営利団体などの場合は、ダウンロード配信の場合、例えば、10曲までで月額5,000円、年額50,000円といった規模感です。なお、自治体のホームページであっても、広告収入を得ているサイトは、商用配信の使用料となります。

JASRACと包括契約しているサイトへの投稿 YouTubeやFacebook、TikTokなどは、基本的に配信の手続きは一部を除き不要です。配信事業者側で手続きが完了しています。手続きが必要な場合は、外のサイトに埋め込んでいて、そのサイトが広告収入を得ている場合、そして、動画の貼り付け先のサイトが個人以外によって運営するサイトである場合です。ただしYouTubeの場合は個人以外でも手続き不要です。

創造のサイクル 作品を適正に利用することは、著作者の創作活動を支え、新しい音楽が生まれ続けることにつながります。JASRACは、著作権を管理することで「創造のサイクル」をしっかりと回していくことを目指しています。そういった観点からも理解を深めていただければと思います。

〔令和5年8月1日開催第1回ICTセミナーでの講演の一部を、事務局で要約したものです。〕

令和5年度石川県視聴覚教育協議会の活動について

石川県視聴覚教育協議会は、本県の視聴覚教育の振興発展に寄与することを目的とし、県及び市町教育委員会の視聴覚教育担当部局をもって組織され、視聴覚教育に関する研究奨励及び指導者研修、学習情報の交換のための事業等を行っています。

令和5年度の活動内容を紹介します。

令和5年度理事会・総会

令和5年度 役員一覧

会 長	山越 善耀	石川県立生涯学習センター館長	監 事	山崎 京子	野々海市	
副会長	水野 香乃子	小松市	"	田上 論史	宝達志水町	
理 事	林 美紀	白山市	参 与	岩木 智子	石川県教育委員会生涯学習課長	
"	藤池 夏音	かほく市	事務局	事務局長	石野 周	生学セ・学習情報グループリーダー
"	作井 英之	七尾市		事務局員	谷内 明	生学セ・学習情報グループ
"	桐葉 英輝	穴水町		"	島村 守一	"
"	吉田 裕佳子	石川県教育委員会生涯学習課				

令和5年度理事会は、令和5年5月12日（金）、石川県本多の森庁舎内の会場参加とオンライン参加を併用したハイブリッド方式で開催し、令和4年度事業・決算及び令和5年度事業計画・予算案が原案どおり承認されました。その後、令和5年度総会を文書方式で実施し、同じく原案どおり承認されました。

情報技術活用研修会

各市町において実施される情報技術活用を目的とする研修会です。

令和5年度は、次の2市町で実施されました。

実施主体	研 修 会 名 (内 容)	開催日(期間)	場 所	受講者数 (延べ)
小 松 市	目指せ デジタルシニア はじめてのスマホ	令和5年6月12日 ～同6月21日	小松市立稚松公民館	28人
穴 水 町	シニア世代のためのスマホ講座	令和5年4月13日 ～同11月30日	さわやか交流館 ルート他3か所	254人

ICT セミナー

当協議会が、各市町視聴覚教育担当職員などを対象に行う講座です。

(1) 「ICT時代の著作権」

日 時：令和5年8月1日（火）14:00～15:30

会 場：小松市立図書館 視聴覚室

講 師：一般社団法人 日本音楽著作権協会（JASRAC）北陸支部長 高橋 雅光 氏

参加者：13名

スマートフォンやタブレットが普及し、気軽に音楽や映像を視聴したり、自作した動画などを発信できるようになった時代に、知っておきたい著作権の知識について学びました。参加者からは、「業務で動画の制作・配信を行うこと増えているので内容を職場で共有したい」などの声が寄せられました。



(2) 「オンライン会議のためのZOOMの基本操作講座」

日 時：令和5年10月27日（金）13:30～16:30

会 場：県立生涯学習センター 教室1

講 師：Office アシスタ代表 山川 広美 氏

参加者：5名

デジタル社会で重要ツールとなっているZOOMの基本操作を、スマートフォン等を利用して学びました。参加者からは、「少人数で個別に質問できて有難かったです。」「今度からZOOMミーティングに参加してみたいと思います。」などの感想が寄せられました。



(3)「スマートフォン 動画撮影・編集の基礎 講座」

日 時：令和5年11月9日（木）10:00～16:00

会 場：県立生涯学習センター 教室1

講 師：ラックプロ株式会社 代表取締役社長 福田 敬嗣 氏

参加者：5名

スマートフォン(iPhone)で動画を撮影し、動画編集アプリ iMovie を使って映像作品を作る基本操作を学びました。参加者からは「初めてでも簡単にうまくできることが分かった。」「職場やプライベートで使用するのが楽しみです。」「少人数で丁寧な説明でよかった」などの感想をいただきました。



県民映像力レッジ

広く一般県民の皆さんに、映像作品制作に興味をもってもらい、ビデオの撮影・編集の技術を学んでいただく講座です。(石川県民大学校 教養講座)

日 時：令和5年8月25日（金）13:30～16:00

会 場：県立生涯学習センター 教室1

講 師：金沢学院大学芸術学部 准教授 越田 久文 氏

参加者：1名

講座の冒頭、撮影や編集の際にビギナーが陥りやすいカメラワークの紹介など、プロに近づく撮影技術について講義をいただき、その後、受講者の撮影した作品についての具体的な指導や、実際にカメラを構える指導をいただきました。

受講された皆さんが講座の成果を発揮し、地域の映像記録に力を発揮され、多くの映像作品が制作されることを期待します。



全国大会について

第27回視聴覚教育総合全国大会・第74回放送教育研究会全国大会合同大会

令和5年度の全国大会は、オンラインにより、令和5年11月11日に開催されました。

<生涯学習関係のセミナー・実践発表>

1. セミナー

「視聴覚教育関係者が知っておきたい著作権の最新動向」

元文化庁著作権課課長補佐であり、「改正著作権法第35条運用指針」をとりまとめた「著作物の教育利用に関する関係者フォーラム」のメンバーである福岡教育大学教授の大和敦司氏から、著作権に関する動向等について講義をいただきました。

社会全般のデジタル化が進む中“著作権侵害をしないよう無料で使用できる方法を考える、できないなら諦める”という発想ではなく、“権利者と交渉をして補償金を支払って適切に使用する”という方向へ意識を変えていく必要があるのではないかと、との問題提起をいただきました。

2. 実践発表「自作教材のデジタル化」

(1) 仙台市教育局生涯学習課主査兼社会教育主事間宮智也氏から仙台市教育委員会の取組(地域映像教材ソフト事業)について報告がありました。地域映像素材の制作を、一般公募のほか、仙台市小学校教育研究会視聴覚教育研究部会教材制作委員会に委託しており、制作された作品は「せんだいメディアテーク」のホームページで視聴できるとのことです。

(2) 全国視聴覚教育連盟副専門委員長の丸山裕輔氏から、「自作教材のデジタル化～全国視聴覚教育連盟調査研究を基に考察する～」と題して報告があり、自作教材のデジタル化の課題として、①機材、②予算、③職員、④権利処理の4つの課題があるとの説明がありました。

(3) 全国視聴覚教育連盟専門委員である東映(株)教育映画部の中鉢裕幸氏から、自作教材デジタル化の際の権利処理の課題について説明がありました。その際、著作人格権の主体となる著作者と著作権(財産権)の主体となる著作権者の違いがあること、また、「借り物素材」(脚本・原作・音楽・資料映像)の権利処理について注意を払う必要があるとのことでした。

令和5年度
第27回 視聴覚教育総合全国大会 合同大会
第74回 放送教育研究会全国大会
今年もオンライン開催! 詳しくはP23をCheck it out!
参加費 1,000円
申し込み方法はホームページ参照
大会テーマ
未来社会に向けて
生涯にわたる学びを変える
メディア活用
令和5年(2023年)
11月11日(土)
オンライン開催
AM ワークショップ
セミナー
PM 実践発表
主催 全国視聴覚教育研究会連盟 NHK
視聴覚教育総合全国大会連絡協議会
[日本学校視聴覚教育連盟 全国高等学校メディア教育研究協議会 全国視聴覚教育連盟
一般財団法人全国視聴覚教育協会]
共 催 一般財団法人NHK財団
後 援 文部科学省 ことば家庭庁 東京都教育委員会 日本教育メディア学会 日本教育工学会
日本教育工学会 日本視聴覚教育協会 (公社)映像文化制作協会

令和5年度（第54回）いしかわ映像作品コンテスト

共催：石川県教育委員会
 後援：石川県小中学校視聴覚教育研究協議会
 石川県高等学校視聴覚教育研究会
 石川県社会教育協会
 石川県公民館連合会

募集期間：令和5年10月1日(日)から
 令和6年1月25日(木)まで

審査会は、2月7日(水)に県立生涯学習センターにて行われました。3時間に及ぶ審査の末、右のとおり各賞が決定しました。

授賞式は、3月2日(土)14:00より、石川県本多の森庁舎2階第3会議室にて行われました。

10名の出席者のもと、石川県教育委員会、石川県社会教育協会、石川県公民館連合会、石川県視聴覚教育協議会からの各賞のうち、出席した受賞者への賞状授与が行われました。

終了後、講評並びに最優秀賞・優秀賞受賞作品の上映を行い、式は終了しました。

受賞された皆様、おめでとうございます。



審査委員

審査委員長	越田 久文	金沢学院大学 芸術学部芸術学科准教授
審査委員	本谷 公夫	元北陸放送番組プロデューサー
〃	山越 善耀	県立生涯学習センター館長

審査結果

石川県教育委員会賞(最優秀賞)	石川銭湯めぐり～がんばろう石川～	Seiry Movie Creators
石川県社会教育協会賞(優秀賞)	やさしい お買いもの	石川県立寺井高等学校 放送部
石川県公民館連合会賞(優秀賞)	瓢箪地区獅子舞保存会「加賀百万石まつり・盆正月」	金沢市瓢箪町公民館
奨励賞	はたぎ 旗木起こし	小松市公民館連合会
〃	令和まつりの日「御経塚じょんがら」	御経塚じょんがら保存会・御経塚まちづくり会
〃	運命の一手	石川県立金沢泉丘高等学校 放送部 X班
〃	高校生の日常の様子	小川(小松大谷高等学校)

☆☆☆ 審査講評 ☆☆☆

令和5年度石川映像コンテストは16作品による審査の結果、最優秀賞にはSeiry Movie Creators(金沢星稜大学)の「石川銭湯めぐり～がんばろう石川～」が選出されました。自家用車にお風呂セットを常備していると言われるほど銭湯・温泉好きな県民性がわかる作品に仕上がっており、また若者目線でのスタイリッシュな映像演出には目を見張るものがありました。

優秀賞の石川県立寺井高等学校放送部制作「やさしい お買いもの」は、買い物が困難な高齢者を支えるボランティアを取り上げ、高齢化社会の明るい行く末を感じさせる作品でした。同じく優秀賞の、金沢市瓢箪町公民館制作「瓢箪地区獅子舞保存会『加賀百万石まつり・盆正月』」では、郷土芸能である加賀獅子舞を次の世代へと伝えていく奮闘ぶりがよく描かれていました。

応募作品も昨年より増え、またドローンなどを駆使した作品もあり、映像制作の裾野が確実に広がっていると感じた審査会となりました。

審査委員長 越田久文(金沢学院大学准教授)


===== 石川県立生涯学習センターからのお知らせ =====

石川県生涯学習情報提供システム「あいあいネット」で動画配信中！ぜひご覧ください。

「昭和のいしかわ」を知る 12 作品

 今蘇る石川の記録映画

ふるさとモット学び塾

 講座ビデオ

☆「あいあいネット」へのアクセスは…

<http://iinet.pref.ishikawa.jp/>

あいあい 石川 で

お問い合わせ先 石川県立生涯学習センター学習情報グループ TEL 076-223-9573 FAX 076-223-9585